

～「信頼」を基盤に「前へ」進み続ける学校づくり～

令和5年度 成田市立西中学校 グランドデザイン

心を耕し、種をまき、水をやって 時間をかけて大切に子供を育てる

めざす学校像 誰一人取り残すことなく、前進し続ける学校

- ◎けじめがあり、正義の通る、活気のみなぎる学校
- ◎創造的な活動に満ちた学校
- ◎将来への希望を持ち、一人一人が自己の未来を切り拓くことができる学校
- ◎生徒と教師が和やかで、信頼し合い、良さを認め、伸ばす学校
- ◎家庭・地域に開かれ、信頼される学校



学校教育目標「前へ」

1. 感性の豊かな生徒 「か」感性
2. 生命を大切にし、心身を鍛える生徒 「た」体力
3. 意欲を持って、学習に取り組み、自分を高める生徒 「ち」知性
4. 思いやりがあり、マナー・挨拶を大切にする生徒 「に」人間力

Head work Heart work Foot work Net work Team work

めざす生徒像

互いを尊重し、高め合うことのできる生徒

- ◎美しいもの、すばらしいものを素直に感じ取り、表現できる生徒
- ◎自他の命の尊さを理解し、自ら積極的に心身を鍛え、情操豊かな生徒
- ◎ためらわずに挑戦し、創造的な活動を楽しむ生徒
将来に向けて学ぶことの意義を考え、真剣に学習に励み、進路について自主的に考える生徒
- ◎正しく判断して、何事にも挑戦するたくましい生徒
人の役に立つことに喜びを感じ、社会に貢献できる生徒

めざす教師像

常に自らの力量向上に努め、生徒に心から寄り添うことのできる教師

- ◎生徒の声、考えをよく聞こうとする教師
- ◎さまざまな課題を見過ごさずに誠実に対応する教師
- ◎楽しくわかりやすい授業ができる専門性を身につけた教師
- ◎しなやかさを持ち、授業力、経営力、段取り力の向上に前向きに挑戦し続ける教師
- ◎高い倫理観を持ち、心身共に健康で、明朗快活な教師

研究主題 「新たな学びの場」の創造

～全教育活動での個別最適な学びと協働的な学びの一体化を通して～

教育DXの推進

学習指導

学びの一体化により、主体的・対話的で深い学びを実現する

- ◎指導の個別化（指導方法の工夫）、学習の個別化（一人一人に応じた学習活動の充実）により、学習内容の確実な定着を目指す。
- ◎他者と意見や考えを交わし思考を深める、より学びを生み出す活動を実践する。
- ◎授業の目的と方法を再定義する。目的設定を工夫し、ふりかえりにより生徒が自己調整しながら学習を進めていくことができる指導法の改善・開発に努める。

生徒指導

心を耕し、種をまき、水をやって大切に育てる

- ◎全教育活動で生徒の興味関心を引き出し、一人一人のニーズに応じた多様な学びの場をつくり、多角的な視点で物事をとらえることができるように支援する。
- ◎ICT機器を活用し、生徒の不安を可視化し、寄り添い「明日も学校へ行こう」と思える学びの場をつくる。
- ◎見えない学力や心の可視化に努め、生徒の目指すべき姿を具現化し、非認知能力の向上を図る。

特別支援教育

生徒の困り感に気づき、寄り添う

- ◎生徒理解に努め、困り感に早期に気づき、適切な計画・支援方法の工夫により、全職員が協力体制で支援していく。
- ◎校内体制の充実や、保護者や関係機関との連携強化に努め、教育的ニーズに応じた、適切な指導及び必要な支援を行う。
- ◎支援学級、通級教室を核として学校全体の特別支援教育力の向上をはかる。

生徒活動・行事

所属感を高め、人間関係形成力を育成する

- ◎生徒主体の活動・運営を意識し、自分たちの手でやり遂げたという達成感を味わわせることにより、集団への所属意識を高め、自己理解、人間関係形成能力の育成をはかる。
- ◎個々の「できる」を他者に広め、達成感を共有できる集団を目指し、誰一人取り残さない生活活動を目指す。

CSの積極的運営を通して、小中連携、家庭・地域・関係機関との連携の強化 信頼に応えるチーム西中の実現

◎開かれた学校づくりを推進し、学校・家庭・地域・関係機関との一層の連携を図り「生徒の成長」を目指して、堅い信頼関係で結ばれた関係づくりに務める